

平成29年4月15日

みんなで語ろうインターチェンジと綾瀬のまちづくり

ーみんなで明日の「街」をデザインしようー

テーマ：インターチェンジ周辺地域の夢と提案

主催：綾瀬市商工会

後援：綾瀬市・綾瀬インターチェンジ建設推進協議会



綾瀬市民が今考えること&
ワークショップの進め方

大橋南海子

「綾瀬市民が今考えること」・・・「目的」

■ 目的

綾瀬市のまちづくりの将来に大きくかかわる「綾瀬スマートインターチェンジ」について、商工会や幅広い市民の意見を集約し、綾瀬市の関連する計画に反映していく。

インターチェンジを中心とする綾瀬市の中心部には、どのような機能や施設が必要か、
さまざまな視点から提案や問題提起を行い、市民の綾瀬市の未来に対する想いを明確にし、市民と行政が協働したまちづくりを進める。

背景・現状の課題

- ・綾瀬SIC周辺地区全体の「まちづくりビジョン」～将来どのような街にしたいか～について市民に示されていない。
- ・特に地区全体の将来像のうち土地利用や施設立地などが不明確。
- ・幅広い市民、商工会や綾瀬インターチェンジ建設推進協議会など関連団体の意見、昨年度の市民フォーラムの意見等、「市民の意見」が反映されていないのでは。

「綾瀬市民が今考えること」・・・ワークショップの目標・方法・結果

■ 本日のワークショップの目標

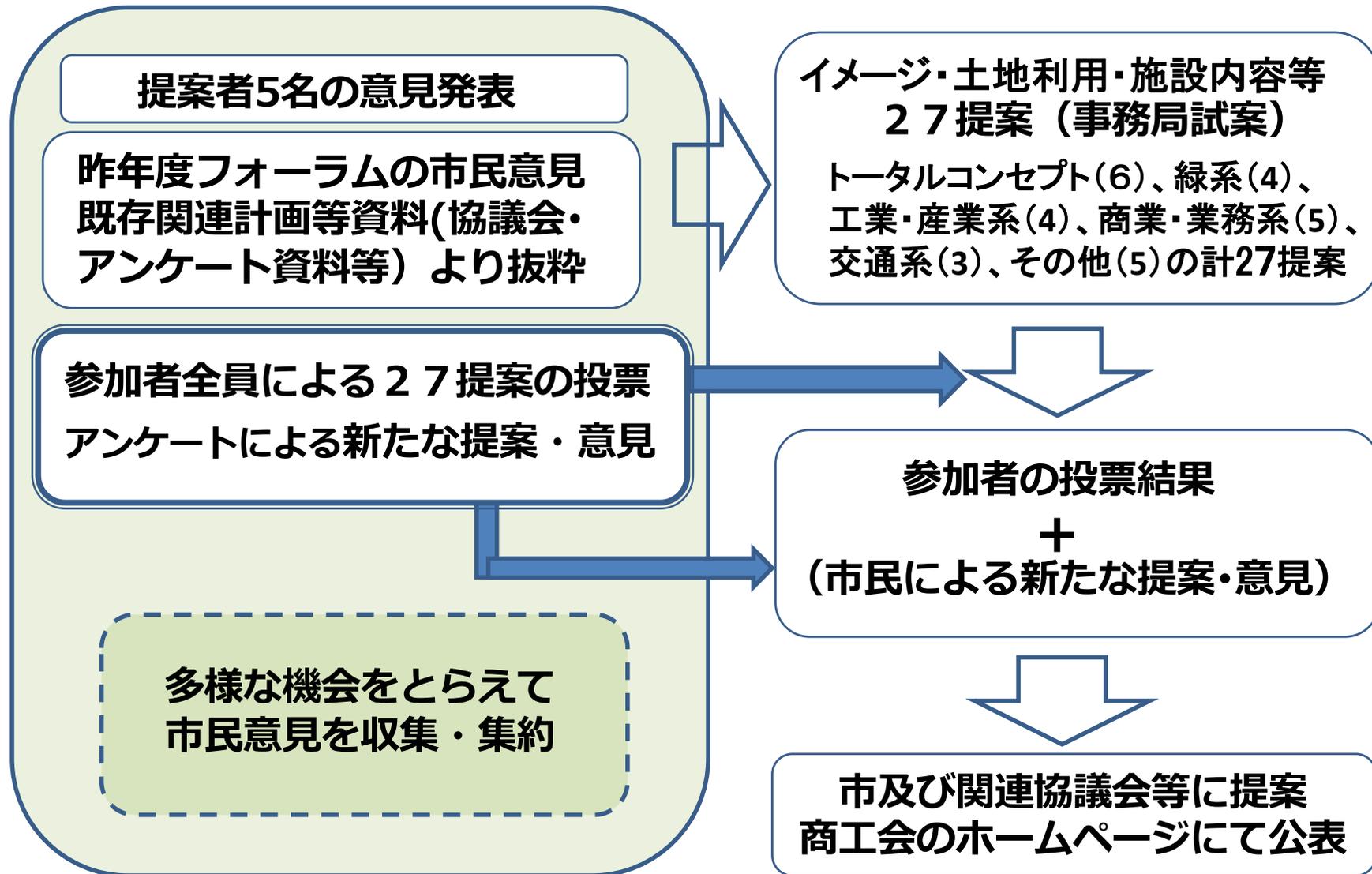
綾瀬SIC周辺地区の将来(10年～20年後)について、「イメージ・土地利用・施設内容等」に特化して市民の意見を集約する。

■ ワorkshopの方法と結果の公表

- ・ 多人数による短時間のWSのため、簡便型投票方式を基本とします。
参加者1人当り 最大6票(賛成票 青4票、反対票 赤2票)を配布し、投票していただき、票の多いものを市民意見とします。
- ・ 投票の際の選択肢は、本日の4人の提案内容、昨年度の市民フォーラムの提案、及び地権者アンケート・既存の協議資料等について、商工会(まちづくり委員会)が整理した「別紙27提案(会場に掲載)」とします。なお、27提案以外の新たな市民提案は、別途アンケート用紙にご記入下さいますようお願いいたします。
- ・ 本日の投票結果及び新たな市民提案・意見は、まとめて「市及び(仮称)綾瀬SIC周辺地区まちづくり協議会」等に提案すると共に、商工会のホームページで公表します。

「綾瀬市民が今考えること」・・・市民の意見集約の流れ

■ 市民の意見集約の流れ



「綾瀬市民が今考えること」・・・イメージ・土地利用・施設等の27提案

■ 27提案の概要 (事務局：商工会まちづくり委員会試案)

イメージ・土地利用・施設等の2提案

SIC周辺地区 トータルコンセプト

22	環境共生型の街
23	交通の利便性の高い街
24	安全・安心の街
25	産業等活力のある元気な街
26	美しく、市民が楽しむ街
27	子育てしやすい街

